



第1,2回定例市議会報告

札幌市議会議員 池田ゆみ 市政事務所だより

2019年8・9月号

【発行】日本共産党 池田ゆみ市政事務所 TEL062-0904 豊平区豊平4条10丁目2-13高木ビル1階
【HP】<http://www.yumi-ikeda.com/> 【電話】818-8367 【FAX】818-8368

開発より福祉優先求める

新年度の予算を審議する第1回定例市議会は2月8日から3月6日の日程で開催され、日本共産党市議団は、開発優先の一般会計予算に反対しました。

都心アクセス道 北8西1開発促進

一般会計予算には、①不要な都心アクセス道路建設のための調査費や当初計画された医療施設が撤退し、公共性が乏しくなった北8西1の再開発促進費（6億8千9百万円）が含まれていること、②連携中枢都市圏にかかる経費（40億7千万円）やAIを

活用した研究事業費など、喫緊の取り組みを必要としない事項を含むこと、③個人情報漏えいの危険が伴うマイナンバー関連費6億円余りが含まれていること等から反対し、開発優先から、くらしと福祉優先の予算への転換を求めました。

「幼児教育・保育の無償化」

8000人がはずれる

池田ゆみ市議は、予算特別委員会で10月から予定されている幼児教育・保育の無償化の問題点について指摘しました。

そのため札幌では、0歳から2歳の子ども8000人が無償化となりません。

無償化の財源を消費税としていることは問題ですが、児童教育・保育の無償化は、子育て世帯にとって嬉しいことです。しかし、今回の無償化は、3歳から5歳の子どもと、2歳の子どもが対象です。

住民税非課税世帯の0歳から2歳の子どもが対象です。

池田市議は、「無償化とい

うながら、給食食材費の実費徴収で負担が増える世帯が生じます。このままでは、原水禁世界大会が開催される8月の広島・長崎に向か、礼文島を5月6日に出発した國民平和大行進が札幌に入りました。「やまびこ公園」では、この行進を出迎え、元気な方は、この行進に合流し、札幌駅前まで行進しました。

平和への願いを込めて

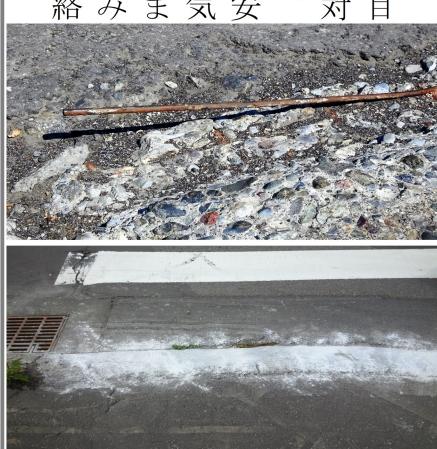
この日は、原水禁世界大会が開催される8月の広島・長崎に向か、礼文島を5月6日に出発した國民平和大行進が札幌に入りました。「やまびこ公園」では、この行進を出迎え、元気な方は、この行進に合流し、札幌駅前まで行進しました。

この日は、原水禁世界大会が開催される8月の広島・長崎に向か、礼文島を5月6日に出発した國民平和大行進が札幌に入りました。「やまびこ公園」では、この行進を出迎え、元気な方は、この行進に合流し、札幌駅前まで行進しました。

歩道、道路の補修実現

美園3条6丁目の横断歩道の縁石ブロックから鉄筋が飛び出していく危ないとの連絡がありました。早速土木事務所に連絡して補修をして頂きました。また、

月寒東5条11丁目の道路補修にも対応して頂きました。道路の補修や安全について、お気づきの点がありましたが、池田ゆみ市政事務所に連絡ください。



松浦市議の除名に反対

松浦忠元市議（白石区選出）は、5月13日の臨時議会で臨時議長に就任しましたが、動議や議事進行の発言を求めるために指名をせず、議事を進行

することを求めました。

松浦忠元市議（白石区選出）は、5月13日の臨時議会で臨時議長に就任しましたが、動議や議事進行の発言を求めるために指名をせず、議事を進行

する立場の者として最低限の義務も果たしませんでした。このことは許されるものではありません。

6月21日札幌市議会は本会議を開き、松浦市議に対し、「除名」の懲罰を科すことを賛成多数で可決し、松浦市議は失職しました。

日本共産党市議団は懲罰を科することには賛成しましたが、①議会を混乱させたことについて、松浦市議は「知識不足であった」と

第2回定例市議会は6月13日から7月5日の日程で開催され、統一地方選で選出された市長、議員のもとで、本年度予算の肉付けが行われました。日本共産党市議団は昨年9月の胆振東部地震で大きな被害を被つた世帯の復旧支援の拡充を求めました。

復旧支援の拡充を

200万円限度額の引き上げを

胆振東部地震では札幌で、全壊105、半壊774、一部損壊5765件の家屋被害が出ました。豊平区でも月寒東で地盤被害が出ました。被災者からは、「宅地復旧だけでも1000万円かかると言われたが、そんな金はとてもできない」との

声があがっています。市の宅地復旧支援事業の補助は最高200万円です。日本共産党市議団は熊本地震では最高限度額が633万円となっていることを示し、国へ働きかけ、補助額を引き上げることを求めました。

また、一部損壊への支援は義援金による30万円が最

理由を述べ、明確に二度陳謝したこと、②過去の松浦市議の発言や、行動を問題とする意見もあるが、懲罰が対象とされるべきであること、③「除名」処分は議員の資格を剥奪し、選挙で市民が託した1票を否定することになるので特別に慎重な対応が求められることから、「除名」とすることには反対しました。

大都市税財政制度・災害対策調査特別委員会副委員長に

池田ゆみ市議は

6月13日、市議会大都市税財政制度・災害対策調査特別委員会において、互選により副委員長に選出されました。



就任挨拶(左)をおこない、副委員長を努める池田市議

高額です。しかし一部損壊の補修には数百万かかる例もあることから、国の耐震化を促進する事業等を活用して、さらなる支援を行うよう求めました。

プライバシー侵害の恐れICT戦略

一般会計補正予算については、①個人情報の漏洩や

選挙戦で「1000億円の都心アクセス道路より、中学卒業まで子どもの医療費無償化を。暮らし、福祉最優先の市政へ」と訴えてきました。

4月の選挙で再び市議会に送っていただき、議員として活動させていただいています。ご支援をいたしました皆さんに心から感謝を申し上げます。

今後も地域の声を市政に繋げて、暮らし、福祉優先の街づくりへと力を尽くします。

みなさんどうぞよろしくお願いいたします。

こんにちは！
池田ゆみです



お困りごとはありませんか？

池田ゆみ市政事務所では、市政へのご意見・ご要望の他、市民相談も行っています。どなたでも受けられます。一人で悩まずお電話ください。

無料の法律相談会も月1回行っています。

8月22日(木), 9月19日(木) 午後2時から

弁護士が対応します

予約が必要です。電話 818-8367へ

場所: 池田ゆみ市政事務所 (36号線きたえーるに入る角)
池田ゆみ市政事務所は10時~16時の間開いています

新しい議会がスタートし

5月の臨時議会で、子どもたちの医療費無償化を、来年は小学3年生まで、そして2年後の2021年4月からは小6年生まで、拡充する方向が示されました。

市民団体の運動とお父さんお母さんの要望が市政を動かしたのです。市民のくらしの願いや運動が、市政を動かすのだということを改めて実感しています。